

みずなみ

No. 223



社協だより



一日も早い復興を…!!

～鎌戸中学校生徒会～

九州北部豪雨災害のニュースに心を痛めた生徒会による、
募金活動が行なわれました。

集まった募金は共同募金会を通じて、現地に送られます。

おもな内容

事業報告・決算	2・3
新体制はじまる !!	4
イベント情報	5
生きがい対応型デイサービス	6
児童館コーナー	7
介助犬講座	8
クイズコーナー他	9
みなボラ	10・11
福祉映画会	10

社会福祉法人 瑞浪市社会福祉協議会

瑞浪市樽上町1丁目77番地 電話：(0572)68-4148 FAX：(0572)68-4173

MAIL：m-syakyo@ob2.aitai.ne.jp ホームページアドレス <http://www.m-shakyo.org>

視覚障がいの方に向け、音訳(テープ録音)による「みずなみ社協だより」を発行しています。ご希望の方はご連絡ください。



この社協だよりは共同募金の配分を受けて発行しています。

平成28年度 瑞浪市社会福祉協議会

事 業 報 告

地域福祉事業

- 第31回 みずなみ福祉まつり
- 第51回 瑞浪市社会福祉大会
- 福祉映画会
- 福祉講演会
- バリアフリー旅行
- 福祉委員研修会
- スポーツ吹矢体験会
- 福祉大会記念講演会
- ひきこもり等の居場所「ふらっと」開設
- 障がい者（手話）サロンの開設
- など



手話サロンの様子



災害ボランティアセンター設置、運営講座の様子

ボランティア育成事業

- 手話奉仕員養成講座
- ボランティア入門講座
- 親子ふくし講座
- ボランティア連絡協議会研修会
- アクティブメンズ講座
- 市長とボランティアの語る会
- ボランティア団体活動紹介パネル展示

高齢者福祉事業

- 介護者のつどい
(介護教室・介護食教室・日帰り旅行)
- ふれあいいきいきサロン交流会
- ふれあいいきいきサロン保険補助
- 家具転倒防止器具取り付け支援
- ひとり暮らし高齢者向け機関紙の発行
- 「ひなたぼっこつどい」実施
- など



介護教室の様子

事業報告・決算報告

決算報告

相談・支援事業

- 日常生活自立支援
- 生活困窮者自立支援
- 心配ごと相談所
- 生活福祉資金貸付事務

福祉教育事業

- 福祉教育出前講座（小中学校対象）
- 福祉教材の貸出
- 福祉協力校の指定と助成



福祉出前講座の様子

指定管理事業

- 在宅老人デイサービス
- 老人憩いの家
- 障がい者デイサービス
- 児童館、児童センター
- 子ども発達支援センター
- 市民福祉センター管理



高齢者と子どものふれあい広場の様子

単位：千円

収入の部	
科 目	金 額
会費収入	8,477
寄付金収入	717
補助金収入	24,706
共同募金配分金収入	5,035
受託金収入	156,930
事業収入	312
負担金収入	6,422
介護等事業収入	56,646
障がい者福祉サービス等事業収入	29,164
その他の収入	2,951
前年度繰越金	95,044
合 計	386,404

単位：千円

支出の部	
科 目	金 額
法人本部事業	37,124
ボランティアセンター事業	2,664
地域福祉事業	19,805
障がい者・障がい児事業	50,471
児童館・児童センター事業	48,825
市民福祉センター事業	22,019
老人憩いの家・生きがいデイ事業	38,919
介護保険事業	54,013
障がい者居宅介護事業	8,804
次年度への繰越金	103,760
合 計	386,404

新体制はじまる!!

社会福祉法の改正により、理事会・評議員会のあり方が見直され、改めて理事・評議員の選出をすることになりました。

理事は6月20日の定時評議員会で、評議員は評議員選任・解任委員会で選任されました。
理事の中から、会長・副会長を選任しました。



会長 渡邊 勝利
副会長 日比野 昭
近藤 ハル



任期 H31.6 の定期評議員会まで

役職	氏名	関係団体
理事	渡邊 勝利	学識経験者
//	日比野 昭	共同募金会瑞浪市支会
//	近藤 ハル	民生委員・児童委員協議会
//	鈴木 久夫	長寿クラブ連合会
//	安藤 土郎	身体障害者福祉協会
//	伊藤 明芳	社会福祉協議会
//	宮本 朗光	福祉事務所
//	水野 人実	社協支部連絡協議会
//	中山 征治	連合自治会
//	橋本 孝晴	商工会議所
//	高橋 良明	サニーヒルズみずなみ
//	加藤 晴久	ボランティア連絡協議会
監事	三宅 芳明	民生委員・児童委員協議会
監事	加藤 健二	学識経験者

任期 H33.6 の定期評議員会まで

役職	氏名	関係団体
評議員	古田 憲三	民生委員・児童委員協議会
//	木村 聖可	//
//	伊藤 修二	連合自治会
//	加藤 公一	//
//	古田 講造	社協支部連絡協議会
//	伊藤 治	明日の稻津を築くまちづくり推進協議会
//	加納 素介	小中学校校長会
//	成瀬 良美	保健センター
//	今井 瞳	子ども発達支援センター親の会
//	木村 彰男	手をつなぐ育成会
//	高木 幸雄	青年会議所
//	西尾 栄子	ボランティア連絡協議会
//	南波 昇	社会福祉課
//	加藤 里美	教育保育研究会
//	有賀 教明	学識経験者

瑞浪市社会福祉協議会は、理事・評議員をはじめ地域の皆さんと協力しながら、安心して住み続けられる地域づくりを目指します。

社会福祉協議会の事業は、みなさんからの会費を財源に実施しています。これからもご理解ご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。



スポーツ吹矢体験会



© 岐阜県清流の国ぎふ・ミナモ #0488

今年は各地で開催します。

続けることで姿勢が良くなる、肺活量アップ、体重の減少などの効果がみられています。

弓道に近い礼儀作法で行われ、女性はもちろん男性の愛好家が多いスポーツです。この機会にぜひ爽快感を体感してください。

1、日 時 日吉 9月 1・8・15日 (金) 13:30～15:30

稻津 10月 12・19・26日 (木) 9:30～11:30

陶 11月 13・20・27日 (月) 13:30～15:30

釜戸 1月 12・19・26日 (金) 13:30～15:30

2、講 師 ぎふ瑞浪源氏のみなさん (みずなみスポーツ吹矢同好会)

3、対 象 各地 市内在住の40代以上男女 20名

4、場 所 陶・稻津・釜戸・大湫・日吉コミュニティーセンター

5、持 ち 物 タオル・のみもの・上履き (日吉のみ)

6、申込み 瑞浪市社会福祉協議会 ☎ 68-4148

(コミュニティーセンターでは受け付けていません)



シニアのための パソコン教室

パソコンは持っているけれど、使いこなせない…

わからないことがあるけど今さら人に聞くのは恥ずかしい…

そんな人はいませんか？ この教室でわからない所を聞いてください。

そして、今度の年賀状は自分で作ってみましょう！！

1、日 時 10月 16・23・30日 (月) 13:30～15:30

2、場 所 地域交流センター ときわ

3、内 容 ワードの基本を学ぼう。

年賀状を作ってみよう①②

4、対 象 市内在住で60歳以上の方 15名

5、持 ち 物 パソコン (wordが入っているもの)

6、申込み 9月 25日 (月) 締切り

瑞浪市社会福祉協議会 ☎ 68-4148



ご存知ですか?

生きがい対応型デイサービス



家に閉じこもりがちな高齢の方が、健康を維持し社会生活ができるようにデイサービスセンターに於いて各種サービスを提供しています。

身の回りのことは自分でできるが、外出機会が少なく、家に閉じこもりがちな、概ね65歳以上の方にご利用いただけます。(介護保険の認定を受けている方は利用できません。)

季節の行事や、幼稚園との交流、紅葉狩りやお買い物などの外出も楽しんでいます。

日中誰とも会話せず過ごしている方、自宅での入浴に不安がある方などぜひご利用ください。

◎施設 福寿荘デイサービスセンター(日吉町4116-1)

*日吉・大湫・明世地区の方が対象です。

桜寿荘デイサービスセンター(土岐町5200)

*瑞浪・土岐・釜戸・稻津・陶地区の方が対象です。



利用の様子

◎サービス内容 昼食・入浴・レクリエーション・送迎

◎利用回数 週1回

◎利用料 1回につき1,000円

◎利用時間 午前9時~午後4時(送迎時間含む)



利用の様子

利用を希望される方は、下記にお問合せください。

地域包括支援センター(保健センター内)

☎ 68-2117

みずなみ陶生苑在宅介護支援センター

☎ 63-2843

千寿の里西小田在宅介護支援センター

☎ 66-1030

瑞浪市社会福祉協議会が市から指定管理者の指定を受け運営しています。





消防署見学



4つの児童館ごとに、毎年「消防署見学」に出かけます。

消防士さんから説明を受け、煙体験・消火体験をします。おっかなびっくりの子から、自信満々の子までいろいろです。

消防車・救急車は子どもたちのあこがれの乗り物、間近でみてもらってワクワク。消防服を着せてもらって満面の笑顔です！
お母さんも子どもたちもよい体験ができました。
実際にお世話にならないよう、気をつけたいですね。



自然ふれあい体験

市内の小学生 36 名が“らっせいみさと”&“博石館”に行ってきました。

まずは、「そば打ち体験」です。担当の方に教えていただきながら粉を混ぜます。初めは粘土遊び気分だった子どもたちも、麺棒で延ばす時には破れないように、切る時にはなるべく細くと細心の注意を払いながら、家庭では見ることのない大きな包丁を手に、どの子も真剣です。完成したそばは、太かったり短かったりさまざまでしたが、「おいしそう！」と大満足でした。



博石館では、ピラミッド迷路に挑戦！迷いながらもグループで協力して脱出することができホッとしました。バスの中でも盛り上がり、初対面の他校の子との交流も楽しめた1日でした。「夏休みに家族でもう一度行ってきたよ。」という子もいるかもしれませんね。



学校に介助犬が来た!!

6月6日、土岐小学校の体育館で「介助犬普及講座」を実施しました。

これは、今年度初めて社会福祉協議会が福祉協力校を対象に企画したもので、「介助犬協会」の出張講座の希望校を募集したところ、土岐小学校がいち早く手を上げ実施することとなりました。



「盲導犬」は知られていると思いますが、「介助犬」となるとまだ認知度が低いと思います。

「介助犬」とは、身体が不自由な方のお手伝いをする訓練を受けた犬のことです。

手の力が弱い人には、ドアの開閉の補助をしたり、足が不自由な方には、落としたものを拾ったりというサポートをしてくれます。なんと器用に1円玉や10円玉でも拾えるんです。

落とした鍵を拾って届ける。なくした携帯電話を見つけて届ける。というデモンストレーションを子どもたちにも体験してもらいました。

「おりこうなんやねえ。」と感心する子、「犬は怖いと思っていたけど、この犬ならやさしくて大丈夫。」という子がいました。

まだまだ活躍している「介助犬」は少ないですが、もしも街で見かけた時は触ったりせず、「なにかお手伝いすることはありますか?」と声をかけてほしい。とのことでした。



「介助犬」を知ることで障害を持った人はどんなことに不都合を感じているのか?自分たちにできることはあるのか?あるならば、それはどんなことでどのようにすればよいのか?を考えるきっかけになったことだと思います。

「介助犬普及講座」を希望される方は、学校単位でお申し込みください。

瑞浪市社会福祉協議会 電話68-4148まで

？？クイズコーナー？？

問題 「夏休み！親子ふくし講座」で見学してきたのはどこだったでしょう？

正解者の中から抽選で3名様に「きなあた瑞浪」の商品券1000円分をプレゼントします。

どんどんご応募ください。

応募方法 はがきに、答え・住所・氏名・社協だよりの感想を書いて

〒509-6123 瑞浪市樽上町1-77 瑞浪市社会福祉協議会 クイズコーナー係

までお送りください。個人情報は、厳重に管理いたします。

(ホームページからも応募できます)

ホームページアドレス <http://www.m-shakyo.org>

応募しめきり 9月11日(月) 消印有効

6月15日号の答え 車イス・ポータブルトイレ・シャワーチェア・歩行器

当選者 堀部 つう 様 小栗 範子 様 山田 夢生 様

賞品は8月10日に発送いたしました。



あたたかい善意 ありがとうございます。

(6月1日から7月31日受付分 敬称略)

寄付金

山内碧大・山内紬生 2,000円
東濃信用金庫瑞浪支店[第9回みずなみ百縁商店街売上] 6,300円



古切手

山内直之 足立良美 田中靖子 遠山作治 小倉龍枝 和田瑞枝
大竹酒店 瑞浪ライオンズクラブ さかえや化粧品店 和田石材店 創作料理陸
日比野治療院 (株)東濃マシンツール (株)丸新美濃瓦 瑞浪市浄化センター
瑞浪市民図書館 瑞浪市役所売店 大湫病院 (株)龍森岐阜事業所 匿名3件

九州北部豪雨災害義援金

釜戸中学校生徒会 26,677円
大湫病院納涼祭 23,000円

秋田県大雨災害義援金

大湫病院納涼祭 23,000円



九州北部豪雨災害・秋田県大雨災害への義援金を受け付けています。

共同募金会を通じて、被災地に届けます。みなさんのご協力をお願いいたします。

訂正します

前号にて誤りがありました。(敬称略)

2ページ 土岐地区 名滝 小倉 明人 が抜けておりました。

陶地区 下山町 栗山 隆子⇒栗山 隆 です。

訂正してお詫び申し上げます。



はなしの聴き方(傾聴)講座

受講者募集

傾聴の意味と意義を知ることで、高齢者との関わりだけでなく、様々な場面で活用し、生活をより豊かにしましょう。

期日 9月20日(水)

内容 10時～12時
「はなしの聴き方(傾聴)の基本」

13時～16時
「ロールプレイなど」

場所 保健センター 3階

対象者 傾聴に関心のある方等

受講料 無料

問合せ・申込み先 瑞浪市社会福祉協議会

電話 68-4148 FAX 68-4173



講師：特定非営利活動法人
ホールファミリーケア協会
理事長 鈴木絹英 さん

音訳ボランティアスキルアップ講座が開催されました

7月7日、午前10時から午後3時半まで、ともしび会会員を対象に講座が開催され、会員全員が参加しました。講師は、千葉田鶴子さん。以前瑞浪市に住んでおられた時、ともしび会の会員として活動されており、現在も他市で音訳の講師として、またボランティアとして活動されている方です。

顔なじみが多く、和やかな雰囲気の中、音訳の基本の確認から始まりました。

- ・音訳は視覚障がい者の「目の代わり」として行われる活動。
- ・音訳は伝える技術。
- ・正しく内容を伝えているかどうか。
- ・誤読はしない。
- ・「てにをは」のひらがな、漢字の読みは書いてあるとおり読む。
- ・人名、地名はできる限り調べる。など



今回は予め講師には広報みずなみと社協だより、そしてそれを音訳したデータを提供しており、それらに基づいて具体的にご指導を受けることができました。

日頃から悩んでいる写真・グラフ・表・図の説明は、とても参考になりました。会員からはいろいろな質問がとび、それに対して丁寧な応答、実技指導があり、充実した時間を過ごしました。

「音訳はチームワークです。」

この言葉が強く印象に残っています。音訳・校正・編集の技術が揃ってこそ伝わる音訳となるのだと得心した私です。学ぶことはまだ多くありますが『誰のための音訳か!』を忘れずに活動を続けていこうと思います。

音訳ボランティアともしび会会長 熊谷睦子

*社協ホームページから、この社協だよりの音訳を聴くことができます。

夏休み！親子ふくし講座を開催しました



7月27日、小学生とその保護者を対象に夏休み親子ふくし講座を開催しました。

昨年度も今年度もすぐに定員に達してしまった人気の講座です。

「介助犬について知ろう」という内容で愛知県長久手市にある社会福祉法人日本介助犬協会介助犬総合訓練センター「シンシアの丘」を見学しました。

介助犬は、手足の不自由な人の手足となり、日常生活の補助をしています。また、介助犬と暮らすことは、使用者の精神的な支えにもなり、介助犬がいることで安心して外出できるなど、社会とのつながりができます。

親子で障がいや福祉について学び、介助犬とユーザーが生活しやすい社会にしていくなければいけないとの感想がありました。



福祉講演会

平成29年度 福祉講演会

医療的ケアがあっても 安心して暮らしたい ～もみじの家の現場から～

講師

内多 勝康さん

講師プロフィール

1986年東京大学教育学部卒業後、NHKにアナウンサーとして入局。30年間にわたり「首都圏ネットワーク」「生活ほっとモーニング」「NHKスペシャル」「クローズアップ現代」などの番組のキャスターを務め、阪神淡路大震災や東日本大震災の緊急報道にも携わる。2013年、「クローズアップ現代」で病気児童の医療的ケア問題を自ら企画、取材した経験から、「医療的ケアを必要とする子どもと家族の支援をしたい」と考えるようになり、2016年春にNHKを退職。国立成育医療研究センター内に新しく誕生した、在宅で医療的ケアが必要な子どもと家族のための医療型短期入所施設「もみじの家」のハウスマネージャーに就任。社会福祉士の資格を持つ。



平成29年 9月22日 金

13:30から15:00まで(13:00 開場)

ところ 瑞浪市総合文化センター 3階 講堂

入場料
無料

主催
問合せ

社会福祉法人
瑞浪市社会福祉協議会
TEL 68-4148 FAX 68-4173

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて実施します。



日 時

平成29年9月22日 午後1時30分～

場 所

瑞浪市総合文化センター 講堂

主 催

瑞浪市社会福祉協議会



この事業は共同募金の配分金で実施しています。